

とき：
2026年
11月 1日

10:00～16:00

ところ：旧長崎街道

木屋瀬宿

筑前・豊前各地の伝承踊りが集う！ (会場：須賀神社境内 ※裏面参照)

◆ 木屋瀬宿町並み案内 木屋瀬のことがよくわかる！

※ 町並みガイドマンがわかりやすく木屋瀬をご紹介します。

◆ 木屋瀬中学校吹奏楽部パレード・部活動紹介

(東構口→西構口)

◆ 伊馬春部生家 収蔵品展

◆ 町並み資料館 ※年に一度、この日だけの特別無料公開
(井上家、高野家、梅本家、松尾家、松本家、旧松本家新宅)

◆ 緊急車両試乗・展示 (須賀公園)

【10:30～12:30】※先着順・人数制限有

◆ マルシェ de 福引

異なる3店舗でお買い物をして、景品をGET!

主なイベント

◆ 専修大学熊本玉名高等学校吹奏楽部によるオープニング

◆ ちんどん屋 (西構口→東構口)

◆ パルーンアート (街道他)

◆ パナナの叩き売り

◆ 木屋瀬宿スタンプラリー

※ 本部前街道にて受付 10:00～14:00

◆ 木屋瀬保育園児の絵画展示 (本部前街道)

◆ こやのせ座 今昔写真展

◆ みちの郷土史料館

企画展『遠賀川沿い伝承の盆踊り』



志村けんものまね ひとみ婆さん

あの「志村けん」の名キャラクターがよみがえる!?「ひとみ婆さん」のものまねで街道を歩き回り、ユニークなパフォーマンスで笑いをお届けします!

懐かしの昭和歌謡 じゅり恵とダンディ山田

還暦パフォーマーが歌って踊る!懐かしの昭和歌謡を令和に輝かせる2人が、ステージを華やかに彩ります!

(12:00伊馬春部駐車場・14:30記念館本部広場)

圧巻の武者姿!九州武者同盟 武者行列

米国映画のオープニングイベントに、鎧姿で登場したあの武者たちがやって来る!圧巻の武者行列!旧長崎街道に降臨!

過去最多72店舗出店!宿場マルシェ



当日、東構口跡～西構口跡の間は午前9時から午後5時まで歩行者専用道路となります。また、自転車の乗り入れも禁止になります。

※ 自転車でご来場の際は西構口の駐輪場をご利用下さい。

木屋瀬宿
までの
交通アクセス

- 九州自動車道 八幡I.C.から車で約10分
- JR筑豊本線 筑前植木駅下車 徒歩約15分
- 北九州都市高速 馬場山ランプから 車で約10分
- 筑豊電鉄 木屋瀬駅下車 徒歩約5分

主催/筑前木屋瀬宿場まつり実行委員会

共催/北九州市
協賛/長崎街道木屋瀬宿記念館

北九州市立木屋瀬宿記念館 ホームページ
<https://koyanose.jp>

木屋瀬宿

検索

第32回
筑前木屋瀬

宿場まつり

「筑前木屋瀬宿場まつり」プログラム

9:00から 東構口～西構口の車両通行止め開始

須賀神社 境内		本部・記念館広場		こやのせ座(ステージ)	
		10:00	スタンプラリー受付 (10:00～14:00) 専修大学熊本玉名高等学校吹奏楽部		
		10:30	開 会 式		
11:00	木屋瀬中学校吹奏楽部パレード・クラブ活動紹介(東構口出発、西構口まで) 九州武者同盟 武者隊スタート(西構口出発、東構口まで)				
		11:20	木屋瀬宿場をどり総踊り (本部前街道)		
11:40	ちんどん屋スタート(西構口出発、東構口まで)				
12:00	鐘崎の盆踊り	12:00	木屋瀬中学校吹奏楽部	12:00	合馬神楽(小倉南区)
12:20	木屋瀬宿場をどり			12:30	津軽三味線
12:40	中間下大隈の里踊り	12:50	パントマイム・ジャグリング		
13:00	植木の三申踊り			13:00	合馬神楽(小倉南区)
13:20	直方の日若踊り	13:20	若松五平太はやし	13:30	津軽三味線
13:40	野面の盆踊り	13:40	変面ショー		
14:00	芦屋のはねそ踊り	14:00	和太鼓R2	14:00	三毛門神楽(豊前市)
14:20	門司の楠原踊り	14:30	じゅり恵とダンディ山田(昭和歌謡曲) 街道綱引き(本部前街道)	14:40	須賀神社祭祀舞・雅楽演奏
14:40	前田の盆踊り	15:00	宿場をどり練習 歴史クイズ		
		15:40	木屋瀬宿場をどり総踊り (本部前街道)		
		15:55	閉 会 式		

宿場まつりの締めくくり、
みんなで盛んに踊りましょう!

17:00 東構口～西構口の車両通行止め解除

※ 駐車場は表面地図記載の各駐車場をご利用下さい。路上駐車はご遠慮下さい。

※ 雨天の場合はプログラムを変更して、こやのせ座で行います。また、一部イベントは雨天中止となります。

各地伝承踊りの紹介

(順不同)

直方の日若踊り 直方日若踊り保存育成連合会 福岡県指定無形民俗文化財

東蓮寺藩の城下町・直方に伝承される盆踊りで、その昔、多賀神社(日若宮)に伝わった日若謡・日若舞の流れを汲むと伝えられ、素朴な「思案橋」と優雅な「本手」とがごさいます。

中間下大隈の里踊り 下大隈里踊り保存会

「下大隈里踊り」には「思案橋」「汐汲み」通称「傘踊り」、「川船」があり、江戸末期に流行した「芦屋歌舞伎」の流れを汲んだ優雅な踊りで二百年以上の歴史と伝統を有しています。

植木の三申踊り 植木三申踊り保存会 福岡県指定無形民俗文化財

空也上人を始祖とする念仏踊りに、江戸時代、地方歌舞伎の一団として知られた植木役者が歌舞伎・長唄の手振りを加えたものと伝えられ、本手・思案橋とがごさいます。

鐘崎の盆踊り 鐘崎盆踊り振興会 福岡県指定無形民俗文化財

古代より、全国津々浦々に名を馳せた宗像海人発祥の地の盆踊りです。鎌倉時代の「念仏踊り」に起源を持ち、口説きは佐渡方面から、太鼓は能登の輪島から、踊りは南方から海を渡りきたと伝えられ、素朴で躍動感に溢れる踊りです。

野面の盆踊り 野面盆踊り保存会 北九州市指定無形民俗文化財

中間の盆踊りの流れを汲むと伝えられ、「夏はほたる」「奴」「うつつ白浪」があり、移動の際は、じぶたいを先頭に、大傘、踊り手の順で道囃子を奏じます。

芦屋のはねそ踊り 芦屋町はねそ保存会 福岡県指定無形民俗文化財

はねそは、天明二年(1782年)に当時日本一といわれた歌舞伎役者・尾上三十郎を大阪から招き、まる一年にわたって伝授されたものであり、はねそとは跳ね裾がつまったものと由来されています。

前田の盆踊り 前田盆踊り保存会 北九州市指定無形民俗文化財

「みちのく」と「思案橋」があり、明応年間、大内氏に攻められた麻生花尾城兵の戦死者を弔うため、その子孫や村人が踊り始めたといえられ、大原女と同様の支度で踊られます。

門司の楠原踊り 楠原踊り保存会 北九州市指定無形民俗文化財

江戸時代から続く雨乞いの踊りで、甲宗八幡神社の秋祭で奉納されています。優雅な所作が特徴で、かつては地謡と狂言も交えられていましたが、現在は地謡のみが残り、干ばつに苦しんだ人々の願いが込められています。

三毛門神楽(豊前市) 国指定重要無形民俗文化財

豊前六神楽の一つとされる三毛門神楽は、いにしえより伝わる神事で、鬼神を祓う剣舞や大蛇を退治する勇壮な姿は、漁村の豪胆さを映し出します。新作の神楽も加わり、古き伝統を守りつつ伝承に取り組んでいます。

合馬神楽(小倉南区) 市指定無形民俗文化財

小倉南区の合馬にある天疫神社の秋祭りに奉納される伝統芸能です。笛や太鼓の軽快な音色に乗せ、神話を題材とした舞などが華やかに披露されます。享保年間(1716～1736年)から伝わるとされ、一度は途絶えたものの、氏子によって復活し、地域で大切に受け継がれています。

若松五平太はやし(若松区)

江戸時代から明治・大正にかけて、石炭を運んだ「川ひらた」。五平太船とも呼ばれ、船頭たちが舟べりを叩きながら歌ったのが始まりとされています。若松出身の芥川賞作家・火野葦平が作詞した唄に合わせ、唄と木樽による軽快なリズムが特徴です。

◎15:40【宿場をどり総踊り】自由参加です!みんなで一緒に踊って盛り上がりましょう!!